

2017年 11月3日(金·祝)15時開演 りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館・劇場

全席指定 S席5,000円 A席4,500円 U25シート2,500円(25歳以下の方対象) 【U25シート】

[対 象] 25歳以下の方(未就学児を除く) [取扱い] りゅーとぴあのみ

※座席はバルコニー席、客席両端など多少観づらいお席となります。 ※ご入場時に年齢のわかるものをご提示いただきます。

<チケット発売>

2017年7月30日(日):一般

2017年7月23日(日):演劇パル·N-PACmate(友の会)先行

<チケット取扱>

りゅーとぴあ(電話・窓口・オンライン)

チケット専用ダイヤル

TEL.025-224-5521(11:00~19:00/休館日を除く) オンライン・チケット

http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/ ローソンチケット

TEL.0570-000-407(オペレーター対応/10:00~20:00) ローソン・ミニストップ店内Loppi(Lコード:31318)

http://l-tike.com/

<お申込み・お問い合わせ>

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル

TEL.025-224-5521(11:00~19:00/休館日を除く)

NSTイベントインフォメーション

TEL.025-249-8878(平日10:00~18:00)

■りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 新潟市中央区一番堀涌町3-2



■会館のご案内

- ●新潟駅万代口より車で15分
- ●関越自動車道/磐越自動車道 新潟中央I.C.より車で20分
- ●新潟駅万代口よりバスで15分~20分
- 萬代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車
- ●新潟空港より車で30分

■白山公園駐車場のご案内

- ●白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
- ※障害者用駐車場スペースを用意しております。
- ※りゅーとびあには専用の駐車場がありません。なるべく公 共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分 100円)をご利用いただけますが、混雑する 場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■チケットご購入の際のご注意

- ※未就学児童はご入場いただけません。 また小学生以上の方はチケットが必要です。
- ※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はでき
- ※やむをえない事情により内容、出演者等が変更されること があります。
- ※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。 (りゅーとびあのみで取扱い)

■サポートシステムのご案内

(お申し込み先/

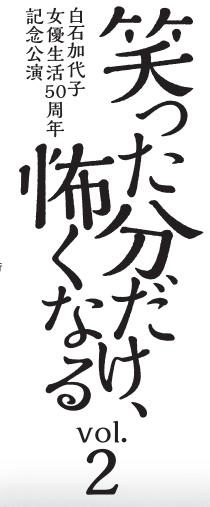
りゅーとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521)

対 象:6ヶ月以上~小学校2年生まで

- 託児料:未就学児1人1,000円、小学1·2年生1人1,500円 ※公演日の2週間前までにお申し込みください。
- なお定員になり次第、締切らせて頂きます。
- ※公演日前1週間を過ぎてのキャンセルは託児料と同額の キャンセル料が発生します。

[難聴者赤外線補聴システム]

あらかじめお申し込みください。





スタッフ 演出補=藤田桃子 美術=青木拓也 照明=磯野真也(アイズ) 音響=清水麻理子(オフィス新音) 衣装=堂本教子 ヘアメイク=笹部 純 演出助手=平井由紀 舞台監督=矢島 健

逃げ場なしの悪夢的状況に佐野史郎はどうなってしまうのか…怖くなった入江は金を渡して逃げようとするが、余計怒りにふれて、

作

「ベーコン」(集英社文庫)

つめられたのは。男の視線につき動かされ、が死んだ。葬式で母の恋人と出会った「私」。

ァー。白石加代子と佐野史郎の禁断の愛はとてもスリリングで濃密な予感い衝動に襲われ禁断の愛の味を知る――

、彼の家へ通いつめる「私

小説家の入江は七年ぶりの里帰りで乗越駅にやってくる。第一ラウンド 筒井康隆 作「乗越駅の刑四

2年の歳月を経て、待望の第2弾が堂々上演決定です。

読書中の脳内がそのまま舞台に飛び出し、五感で小説を体感させてくれた。

・読劇? ドラマリーディング? 客席がうねりにうねり、笑いに笑い、そしてえもいわれぬ恐

怖くなった入江は金を渡して逃げようとするが、余計怒りにふれて、無理やり猫スープを飲まされて・・・入江の弁解を一切認めず駅員は言葉尻をとらえて執拗に入江をイビる。そこに、もう一人の駅員が来て子猫入りスープを作り始める。小説家の入江は七年ぶりの里帰りで乗越駅にやってくる。無人と思い切符を出さずに改札を抜けようとすると、駅員に呼び止められる。

||三|| | (新潮文庫刊『懲戒の部屋』より]

これは朗

岩

加代子と佐 1 5

|野史郎という強

力なタッグなくしては実現し得なかったこの企画

二の演出により二人が動き、動き、

2

年4月に201.

1を上

小野寺修

佐野史郎熱望により井上荒野にオファ男が作ったベーコンを食べたとき、強初めてだった。男からそんな目で見つ母は家族を置いて家を出た。その母が1

野史郎熱望により井上荒野にオファー

宣伝美術=東 學(188) 宣伝写真=渞 忠之 制作デスク=小笠原京子、小川ちとせ 制作=高比良理恵、有賀美幸 企画·製作=MTP

